



校長室だより

学校教育目標「自ら学ぶ子供」

八代市立八代小学校
校長 村嶋 博史

R5,10,4 No,16



八代小ホームページ

前期終了及び後期開始の会を行いました

10月2日(月)の始業前の時間に、オンラインで「前期終了及び後期開始の会」を行いました。

会では、当日配付した通知表に書かれていたコメントをいくつか紹介しながら、前期での子供たちの努力や頑張りを称えました。

後期では、この通知表等を基に立てた目標の達成に向けて、継続的に努力することを期待しています。

目指すは「自ら学ぶ子供」です。



小学校で初めての通知表をもらう1年生



読み聞かせをしていただいています

P T Aの図書委員の方々を中心に、朝のご多用の時間帯にも関わらず、zoom (web 会議システム) を活用したり、各教室に出向いたりしながら、読み聞かせを継続的に実施していただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

どの学級の子供たちも目を輝かせ聴き入っている姿から、毎回楽しみにしていることがうかがえます。今後もどうぞよろしくお願い致します。



地域の方々にご協力いただきました

2年生の子供たちは、生活科の学習の一環で、自分たちが住んでいる地域にある公共施設や商店等を訪れ、それぞれの仕事内容などについて学びました。

子供たちが8つグループに分かれて活動するため、引率の協力を八代校区住民自治協議会にお願いしたところ、快くお引き受けいただき、当日は8名の方々にお出でいただきました。また、保護者の方にもご協力をいただきました。おかげさまで、子供たちは安全に学習することができ、ご協力に心より感謝申し上げます。



「身だしなみは心づかい」

次は、新聞に掲載されておりました記事の一部です。

言語・聴覚・視覚からの情報が一致していないとき、どの情報が優先され相手の印象に影響するかという米国の心理学者アルバート・メラビアン「3Vの法則」によると、視覚(身だしなみ、表情、振る舞い)が55%、聴覚(話し方)が38%、言語(話の内容)は7%。つまり、いくら素晴らしい対応や接客をしても、身だしなみや表情が伴っていなければ、好感を得にくいということです。

身だしなみは、おしゃれとは異なります。おしゃれは、流行を取り入れたり個性を発したりして自分自身が楽しむもの、一方、身だしなみはTPO (Time (時間)、Place (場所)、Occasion (場合)) に応じて身を整え、相手の不快感を与えないこと、気持ちよく思ってもらうことを第一に考えるものです。大切なのは「清潔感」。お風呂に入り新しい服を着ていても、シャツのボタンが外れ、髪がぼさぼさだと清潔とは感じづらいですね。

航空会社の客室乗務員には、細かい身だしなみ基準があり、フライト前に仲間と確認し合います。第一印象から、お客さまには安心感や信頼感を持っていただきたいとの思いがあります。身だしなみは、「相手を思いやる心」そのものといえます。

本校でも、子供たちに「シャツをズボンの中に入れよう」「シャツのボタンは全開にしないようにしよう」「スカートの肩紐をかけよう」「髪は目にかからない長さにしよう」「長い髪は束ねよう」「おしゃれパーマや染髪、髪型などはやめよう」「ハンカチやティッシュを持とう」「体育時以外は体育服を着替えよう」「校内ではきちんと名札をつけよう」など、身だしなみを整えるように全教職員で呼びかけています。子供のうちに習慣化したことが、将来に生きることを願っています。